

おおだて 

令和元年5月1日

132号

市議会だより



任期最後の3月定例会、
議場の様子

平成31年3月5日撮影

平成31年3月定例会 議案等の審議結果	▶ 2
一般質問	▶ 5
常任委員会の審査から	▶ 12
私もひとこと	▶ 14

平成31年度予算案など 全ての議案等を可決

～ 一般会計予算額は324億690万8,000円 ～

平成31年
3月定例会

平成31年3月定例会は、2月26日から3月18日までの21日間の会期で開催されました。市長提出議案は、専決処分の報告2件、専決処分の承認3件、条例案13件、単行案5件、補正予算案21件、当初予算案20件、諮問1件、同意2件、合計67件でした。審議の結果、全て原案のとおり議決しました。ここでは、主なものをお知らせします。

条例案

原案可決

- ・大館市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例案
- ・大館市立児童館に関する条例の一部を改正する条例案
- ・大館市観光交流施設に関する条例案
- ・大館市奨学資金貸与に関する条例の一部を改正する条例案
- ・大館市火災予防条例の一部を改正する条例案

ほか8件

単行案

原案可決

- ・大館市本庁舎建設工事（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の請負契約の締結について
- ・市道路線の廃止・認定について

補正予算案

原案可決

平成30年度大館市一般会計補正予算案（第9号）案

《主な補正内容》

- | | |
|------------------|----------------|
| ・ふるさと応援寄附基金積立金追加 | 6億6,959万4,000円 |
| ・財政調整基金積立金追加 | 6億 344万1,000円 |
| ・障害者自立支援給付費追加 | 5,170万5,000円 |
| ・生活バス路線維持費補助金 | 1億8,056万3,000円 |

以上を含め、歳入歳出予算補正額合計 14億8,715万8,000円

ほか20件

当初予算案

原案可決

平成31年度大館市一般会計予算案

《主な内容》

・本庁舎建設事業費	7億5,514万8,000円
・あきた未来づくりプロジェクト事業費	1億7,192万円
・障害者自立支援給付費	19億4,797万6,000円
・地域包括ケア体制整備事業	8,476万7,000円
・すこやか子育て支援事業	9,065万5,000円
・秋田県種苗交換会協賛金負担金	4,900万円
・田代スポーツ公園整備事業費	9,471万8,000円
・地域連携DMO運営費負担金	1億3,149万5,000円
・道路維持費	1億9,155万6,000円
・旧正札竹村本館棟解体事業費	2億 918万2,000円

以上を含め、歳入歳出予算額合計 324億 690万8,000円

ほか19件

3月定例会に提出された請願・陳情

採 択

- 【請 願】
- ・太子内射撃場の建てかえについて
- 【陳 情】
- ・幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求めることについて
 - ・大館市における地域子育て支援拠点事業の改善を求めることについて

趣旨採択

- 【陳 情】
- ・最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求めることについて

継続審査

- 【請 願】
- ・消費税の増税中止を求めることについて
 - ・扇田市日内トイレの洋式化について
 - ・都市再興基本計画の再考を求めることについて
 - ・イージス・アショア配備計画への反対について
- 【陳 情】
- ・日米地位協定の見直しを求めることについて
 - ・奥山等の杉・ヒノキ放置人工林を天然林に戻すよう求めることについて

継続審査となっていた請願・陳情

採 択

【請 願】

- ・環境に優しく災害時に強いLPガス設備等の積極的な活用について

趣旨採択

【陳 情】

- ・後期高齢者医療の自己負担割合を2割にしないことを求めることについて

継続審査

【請 願】

- ・セシウムを含む焼却灰の受け入れ再開への反対について
- ・労働基準法改定案の撤回を求めることについて
- ・沖縄県名護市辺野古における米軍新基地建設の中止を求めることについて
- ・パークゴルフ場の設置について
- ・武道館解体に伴う代替施設建設について
- ・消費税の増税中止を求めることについて

【陳 情】

- ・消費税10%への引き上げ中止を求めることについて（2件）
- ・臓器移植の環境整備を求めることについて
- ・山田字双久地内などの用水路を市管理の河川に認定することについて
- ・山田字花岡越地内及び字杉の沢地内の用水路を市管理の河川に認定することについて

大館市議会から意見書を提出しました

● 幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書

≪提出先≫ 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（少子化対策担当）

福原市政4年の総括と今後への提案

おだなぎまさゆき
小棚木政之議員（平成会）



〔問〕 各種統計や数値データを政策立案にどれだけ活用できているか。感覚的ではなく、客観的データをもとにした解析を行い政策構築に反映させるべきではないか。

〔市長〕 客観的証拠に基づく政策立案は「EBPM」と呼ばれ、重要性は認識しており、これまでも結婚支援事業の立案では平均初婚年齢等の統計データを分析し制度をつくった。

〔問〕 自主財源比率向上の目標はあるか。歳出削減目標だけでなく、積極的に歳入をふやそうと考えるべき。多様な市民ニーズに応えるには自主財源の確保が重要ではないか。

〔市長〕 本市の自主財源比率は県内で2番目に高いが、全国では低い水準。四度の大火の影響が大きい。ふるさと納税や地域経済活性化による市税の確保などに努めていく。

〔問〕 パソコンを使った定型業務作業を自動化するRPA（ロボ

ティックプロセス・オートメーション）を導入してどうか。費用を含めた導入ハードルが低く、作業時間の短縮になる上、業務改善の好機になる。

〔市長〕 他市の実証実験で大幅な時間短縮効果があり、県でも導入方針が示されている。市でも導入の可能性を探っており、課題の洗い出しを行い今後の方向性を決定したい。

〔問〕 「こどもの遊び場」要望に見る中心市街地の課題をどう捉えるか。遊び場がないことで、消費の流出を示唆している。市民ニーズにどう応え、中心市街地及び市経済の活性化にどうつなげるか。

〔市長〕 子供や子育て世代の視点からまちをデザインする「キッズデザイン」がこれから重要。人口が多く利便性が高い中心市街地にスピード感を持って実現したい。

〔問〕 公共施設へのネーミングライツは新たな財源であるが、道路標示や印刷物も連動して変更しなければ企業・利用者双方に混乱を招きかねない。制度設計の確認を。

〔市長〕 道路脇の看板等は企業側の負担を避けるため変更しないこととし、チラシ等では愛称と施設名を併記するなど配慮。審査結果は、応募企業に評価点の詳細を通知する。

一般質問の全文は、6月下旬に、市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

一般質問

総合戦略の進捗状況と

今後のまちづくりについて

たむら
田村 儀光議員（平成会）



〔問〕 「新しい大館をつくる」と施策を進めてきたと思うが、これまでの達成度合いは。また、市民が変化を実感するにはあと何年ぐらいかかるか。

〔市長〕 市長就任当初より「新しい大館」をつくるため、最優先事項である「人口減少対策」を喫緊の課題とし、平成27年12月に総合戦略を策定し、取り組みを推進してきた。まず、「子育て支援」においては、出産から育児までの総合相談窓口となる「子育て世代包括支援センター」の設置や企業主導型保育施設の設置を実現した。「雇用対策と新たな産業の育成の推進」においては、企業人材確保支援型奨学金事業、創業支援事業などの実施により「雇用創出増加数」目標数値6000人に対し735人の見込みとなったほか、観光・物産振興の分野では観光入込客数が200万人の目標に對

し231万人の見込みになっている。道半ばの課題もあるが、諦めずに取り組んでいきたい。私たち大館市民は、大館が本来持つ力・魅力に気づいていると確信している。この大館力で大館を前に進めていきたい。

〔問〕 予算編成について、総合戦略実現に向け思い切った予算をつけるべき。また、大館独自の予算も持つべきと思うが市長の考えを。

〔市長〕 予算編成に当たっては計画年間の最終年度に当たり、4つの基本目標の達成に向けて取り組みを結実させるべく施策の継続性に留意したところである。大館独自の予算については、大館独自の政策を持つことに尽きると考えている。常にこのような目線を持って政策に取り組んでいきたい。

〔問〕 昨年12月、逗子市長に大館市出身の桐ヶ谷寛氏が就任したとの新聞記事を拝見した。逗子市との交流を推進すべきと思うが。

〔市長〕 まことに喜ばしい限りである。逗子市との交流については、まずは桐ヶ谷市長とお会いして可能性を探っていきたい。

大館工業団地拡張工事への協力と

大滝地区再開発について

阿部 文男 議員（平成会）



大滝地区には医療機関や福祉エリアがあることから、国が進める「新・湯治」をコンセプトとしたインバウンド富裕層向けの温泉保養地や、ONSENガストロノミーツーリズムのモデルになり得る可能性を秘めており、国・県と連携し、実現に向けて議論していきたい。

我が街のビジョンについて

〔問〕 大館工業団地で操業している企業が、脊髄損傷の治療薬として開発された画期的な再生医療製品の増産のため拡張地取得の意向を示したことで、市道二井田片貝沼田線の一部つけかえ事業が必要となっており、医学のますますの発展のためにも、市として協力できることがあれば進んで協力していくべきではないか。また、大滝地区の再開発を進め、子供の遊び場や市民が楽しめる場所を建設することで、まずは大館市民が楽しみ、それを発信していくことが結局は観光客呼び込むことにつながるのではないか。その上で将来的には、医療施設や療養施設を建設して、医療のまちづくりを進めて欲しい。

〔市長〕 私は、市政の主人公は市民であり、市民の望まない事業は進めるべきではないとの考えで活動している。市民の声を市政に反映させるためにも、市民の声をしっかりと聞いてビジョンを作成するべきではないか。

〔市長〕 当該企業が計画している画期的かつ先端的な事業が地域経済や雇用にもたらす効果は、先行投資額を大きく上回ると確信している。

〔市長〕 政策に対しては、大館力で大館を前に進めるといふ熱い思いがある。歴史・文化・伝統・匠・ものづくりの力・物語の持つ力を磨きあげ、つないで、内・外・未来に町を切り開いていくという思いで政策をつくっている。その政策をつくる上で、大館市民の皆様の声をしっかりと聞くことは、とても大切なことだと理解している。

一般質問

大館市議会

検索

クリック

イージス・アショア配備

反対の意思表示をするべき

岩本 裕司 議員（新生クラブ）



して地域づくりの機運を高める。組織や制度の改革、関係機関との連携にも積極的に取り組んでいく。

虐待防止条例の設置について

〔問〕 児童虐待防止法・高齢者虐待防止法・障害者虐待防止法があるが、縦のシステムだけでなく横のネットワークを構築し虐待防止に努めるべきである。

〔市長〕 虐待をなくすため虐待防止意識の醸成を優先すべき重要な取り組みであり、広報・啓発を実施し関係機関と連携して早期発見・早期対応による防止に取り組んでいきたい。

水道事業について

包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備事業の取り組みについて

〔問〕

各町内会とのつながりを強化し、連帯を進めるための担当課を設置して行政主導で取り組むべき。

〔市長〕 地域に生活支援コーディネーターと協議体を配置し、今後町内会等との情報共有と連携を強化

〔問〕 施設の運営権を民間事業者に委ねることなく公営で維持すべき。

〔市長〕 自治体が事業経営の責任者であるという原則を変えず、将来にわたって安全でおいしい水道水を安定供給し続けるため、新水道ビジョンを策定し、市民目線に立って慎重に検討していく。

子供たちが屋内で安心して 遊べる場所の確保を

相馬エミ子議員（新生クラブ）



指すことを市長に期待する。当選した暁には「必ずやります」と、ここに宣言していただきたい。

〔市長〕 子供の遊び場については、整備の必要性を認識していた。お母さんたちの熱い思いをしっかりと受け取り、子供の遊び場という新たな切り口を町の魅力に加えたい。屋内での遊び場については既にある施設やイベントを、子育てポータルサイト大館子育てネットなどで紹介してまいりたい。31年度策定する第2期大館市子ども・子育て支援事業計画に、親子が集い交流できる場所の充実など盛り込む予定であり、前向きに取り組むので御理解いただきたい。

図書館と連携した

がん患者に対する

情報提供について

〔問〕 総合病院はがん診療連携拠点病院に指定されているため、がん相談支援センターが相談に応じている。最近では2人に1人ががんに罹患すると言われており、がん情報を図書館を通じてPRしている自治体があるが、本市はどうか。

〔市長〕 情報提供体制の推進ができるものと考えており、栗盛記念図書館と協議している。

一般質問の全文は、6月下旬に、市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

一般質問

大館市の人口減対策について

日景 賢悟議員（平成会）



ンバランスな体制自体が、若者を苦しめ、未来への漠然とした不安を増大させているはずである。「背負う人口」をふやすという具体的かつ実行可能な政策と、課題解決の覚悟を伺う。

〔市長〕 この4年間の自然減と社会減の合計は4,192人で年間約100人が減少した。本市では、27年に策定した大館市総合戦略に基づき、政策分野ごとに基本目標を定め、具体的に組み組んできた。このように、各種施策を実施しながら直面する課題を克服するための方向性を示すことで、実効性のある施策を検討したい。

市がまとめた公共施設の総合管理計画を見ても、施設のほとんどが「存続」とあり、市有財産を減らす覚悟を示さず、管理するものを整理整頓しないならば、今後どのようにバランスをとっていくのか。

また、農地や山林といった生産インフラをどう維持・管理するのか。同じく道路や水道など、市民生活に絶対必要な生活インフラをどう維持・管理していくのか。

このように人口が減る中で、一人が背負う荷物の量はふえるというア

〔問〕 私が問うているのは、日常生活の中で人口減少社会のアンバランスを市長自身が実感し、その具体的解決策があるかどうかである。

〔市長〕 解決にはさまざまな施策を重ねる必要がある。その際、ガバメントクラウドファンディングの活用も検討していく。



1、鶏糞悪臭公害について 2、精神病棟の改善について

佐藤 芳忠 議員（無所属）



〔問〕 市政の最上位の計画では、住民が暮らしやすい生活環境を維持するとしています。しかし二井田と真中出川地区の住民は、平成21年から11年間も、鶏糞悪臭による不快な生活環境の中で暮らしています。

市は地区住民が快適に暮らせるようにするため、どのような対策をとるのか伺います。

〔市長〕 市では事業者に対して対策を講ずるよう指導を行っており、悪臭は軽減していくものと考えております。

〔問〕 臭いは弱まっていますが、悪臭の一番の原因は矢立の鶏糞を二井田に運んで処理していることです。このような形態にあるのは市や県が間違った行政を行ったからです。悪臭が軽減しなかった場合、市はどのような対応を取るのか。

〔市長〕 事業者自身が改善に取り組んでいることを私は評価したい。悪臭が出た都度指導していくという方針でいきたいと考えております。

〔問〕 業者の評価でなくて、市は市民のために行政を行わなきゃならないです。市民は悪臭公害で不快な生活環境にあります。だから住民が鶏糞悪臭が無い状態で快適な生活を送れるように、業者への指導しなくては市が抜本的にやらなきゃいけないと思います。いかがでしょうか。

〔市長〕 今後も事業者とともに環境改善に向けて取り組んでいく。この姿勢でいきたいと考えております。

〔問〕 私は26年9月の委員会でも病院事業管理者に、「病室の壁や床や天井を明るく色に塗り替える必要がある」と強く改善を要望しました。その結果、病室はきれいになりましたが、現在もトイレや洗面所や浴室の床や壁は朽ちて汚れ、洗面所の暖房が錆びだらけのヒーターで行われているなど快適に過ごせる環境にはありません。一般病棟とは天と地ほどの差があります。早急な改善が必要と考えます。また、精神科病棟の建て替え計画をお聞かせください。

〔管理者〕 精神科病棟の施設設備の老朽化は議員ご指摘の通りです。御指摘のありました浴室、洗面所、トイレ、デイルームなどの床等、随時または年次計画により修繕や改修を行い改善に努めてまいります。精神科病棟の建て替え計画については、既存施設の利用や建て替えも含めて検討し計画的に取り組んでまいります。

一般質問

大館市議会

検索

クリック

児童虐待について

大館市での実態は

富樫 孝 議員（新生クラブ）



安全対策を講じる。消防団員には、身を守る安全装備品の配備を進めている。女性消防士には女性ならではのきめ細かな対応を期待している。大館市では昨年21件の火災が発生したが、火災による死傷者はなかった。

固定資産税の

特例措置について

〔問〕 空き家が解体されない原因の一つに特例措置がなくなることもあるのではないかと。特例措置の猶予期間を設けてはどうか。

〔市長〕 平成27年から倒壊の危険がある空き家は、特例措置から除外されている。解体後の特例の継続・猶予は税の公平性から慎重に判断する。

火災での消火活動について

〔問〕 能代市での事故を踏まえて大館市ではさらなる安全策を講じたのか。

〔市長〕 今回の事故を機に、全消防職員に改めて安全管理の徹底を指示した。消火活動の屋内侵入については安全管理マニュアルと出動態勢の見直しを行い、指揮隊の増強など

公民館・分館について

〔問〕 今後の運営について伺う。

〔教育長〕 平成29年度の利用者は約30万2,000人であった。さまざまなサークル活動やボランティア活動の場として利用されている。さらに避難所としても利用されているため現状の形で存続していきたい。

「国民健康保険税」は、均等割・平等割をなくし、 協会けんぽ並みの保険料に引き下げること

笹島 愛子 議員（日本共産党）



〔問〕 高過ぎる国保税が、住民の暮らしを圧迫し、多くの滞納世帯を生み出し、払えない人には資格証明書（病院窓口で全額支払い）や、短期被保険者証が発行されている実態がある。全国知事会や市長会でも「国保加入者の所得は低いのに、保険料は一番高い」という矛盾こそ国保の問題である」と国に解決を求めている。国に制度改善を求めていくことは必要だが、国が動くまで待つのではなく、市独自で矛盾を取り除く施策を急ぐべきだ。

〔市長〕 現在の国民健康保険制度は、被保険者が個人経営者や退職者、非正規雇用者などであるため、年齢構成の偏りや所得差が大きいなどの構造的な問題を抱えている。将来にわたり安定的で持続可能な制度となるよう、引き続き国に働きかけていく。

再度、子供の遊び場、 多世代集いの場について

〔問〕 一昨年の9月議会でも表題の件について必要性を求めたが、今度ママさんたちが多くの署名を持って市長に陳情した。特に他地区から転勤等で引越してきた方々が、今後大館市で暮らしていく若い人たちのことも考えての行動には心からの敬意を表する。若い人たちのエネルギーを受けとめ、実現できるように前向きな考えを聞かせてほしい。

〔市長〕 このたび「大館に子供の遊び場がほしい」という陳情を受け取り、施設の充実だけではなく、大館市に転入された方々が感じる不安や情報提供の重要性にも改めて気づかされた。今後、市民の意見も伺いながら屋内の遊び場、多世代が集える場の設置について検討していきたい。



一般質問

一般質問の全文は、6月下旬に、市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

市長選挙について

佐々木 公樹 議員（いぶき21）



〔問〕 1期目の総括と自己評価は。

〔市長〕 公約に掲げた5分野47項目の実施に向け取り組んだ結果は、成果を上げたと確信する。

大地震予測について

〔問〕 政府の地震調査会の予測は。

〔市長〕 平時から大規模自然災害への対策と対応力強化に万全を期す。

10連休対応について

〔問〕 大型連休への対応は。

〔市長〕 必要な対応策をとり、広く周知していく。

歴史まちづくりについて

〔問〕 今後の重点施策は。

〔市長〕 国・県の支援のもと、重点区域内のハード整備とソフト事業の充実に取り組んでいる。

日本一の子育て構想について

〔問〕 日本一の子育て構想は。

〔市長〕 他市町村の事例に学びながら子ども・子育て支援事業計画を策定する。

中心部の子供の遊び場について

〔問〕 「子供の遊び場を」との子育てママの声をどう捉えるのか。

〔市長〕 子供の遊び場や多世代交流の場の整備を検討する。

児童虐待防止について

〔問〕 多発する児童虐待防止策は。

〔市長〕 大館市子ども・家族支援ネットワークを設置し、適切な支援の協議を図っている。

秋田犬の里について

〔問〕 将来の運営が心配だが。

〔市長〕 道の駅のような施設ではなく、周辺エリアを含め、観光客の回遊を考え、エリアの活性化を図る。

移住者対策について

〔問〕 移住者向け施策は。

〔市長〕 移住交流課を新設し、さまざまな施策を実施している。今後も拡大する。

カラス対策について

〔問〕 市のカラス対策は。

〔市長〕 農作物の被害防止や、さらなる対策の充実に努める。

上原敏顕彰について

〔問〕 上原敏顕彰はいかに。

〔市長〕 顕彰会からの要望に沿って、今後の方向性を検討したい。

小学校教育について

〔問〕 プログラミングの必修化は。

〔教育長〕 関係機関と連携の上、取り組むたい。

高齢者世帯（特に単身世帯）が安心して暮らせる
福祉サービスのあり方と、外国人労働者の活用について

おばた
しんいち
小畑 新一 議員（公明党）



たり市内業者へ優先的に発注するよう元請負業者に強く要請していく。

〔問〕 外国人労働者の受け入れ準備はどのように進めるのか。地域コミュニティの中で生ずる問題を解決する仕組みづくりはどうするのか。

〔市長〕 今後、工場等設置促進条例やふるさと融資、マル大融資などにより、企業経営を側面からサポートしながら既存制度の見直しや新たな施策を検討し、外国人労働者の定住を見据えた支援をしていきたい。外国人が日本で暮らすことに伴い、さまざまなトラブルの発生が懸念される。まずは、トラブルを事前に回避することが重要である。町内会など自治組織に関する理解を深め、地域活動への参加を促すよう受け入れ企業に働きかけたい。困り事の相談は市民課生活相談係で翻訳機などを活用した対応を考えている。また、市のホームページを多言語化する予定である。

〔市長〕 生活に不安を抱える方々が抵抗感なく気軽に相談できる環境について、相談者の気持ちに配慮しながら整えていく。高齢者の移動支援は喫緊の課題であり、大館市生活支援体制整備事業では、高齢者の日常を支えるボランティア「大館市さわやかサポーター」の養成を進めている。

〔問〕 橋や水道などのインフラ更新の進め方は、地元経済が活性化するように工夫し、発注すべきでは。

〔市長〕 市内の業者が広く受注できるように分離・分割発注に配慮するなど、受注機会の確保に努めている。さらに地域経済への波及効果がより高まるよう、下請負業者の選定や資材調達・運送役務など、多方面にわ

一般質問

大館市議会

検索

クリック

医師少数区域の解消方法は

さとう
けんいち
佐藤 健一 議員（いぶき21）



〔問〕 医師少数区域について、どのような解消方法を考えているのか。

〔市長〕 市では、地域医療の充実を図るための研究目的で平成25年10月に、弘前大学医学部へ大館・北秋田地域医療推進学講座を開設して以来、同医学部から医師が総合病院へ継続的に派遣されるようになっていく。また、市から奨学金の貸与を受けた方が市内で医師として従事した場合、その返済を免除する優遇措置により医師・確保に努めているほか、医師を目指す学生の増加を目的としたフューチャードクターセミナーを開催し、将来の医師確保に向けた取り組みもしている。

大館市総合戦略について

〔問〕 進捗状況に対する市長の満足度は。

〔市長〕 今年度末の41項目の「重

要業績評価指標」の達成見込みは、一定以上達成した項目の合計が全体のおよそ7割に達した。また、基本目標の「地域の特性を活かした産業振興」は雇用創出数、主要園芸作物販売額が目標数値を達成し、「交流人口の拡大とAターン・定住促進」は観光入込客数やAターン者数などの全ての項目で目標を達成している。

〔問〕 次期の総合戦略策定の外部委託はあるか。

〔市長〕 第一期総合戦略は「本市の未来を創造する戦略的計画は、自らが先頭に立ち、全庁職員が一丸となつて策定すべき」と考え、外部委託はせず策定した。次期総合戦略も全庁体制で策定を予定している。

子供への虐待は

〔問〕 大館市内の状況は。その対応はどうか。

〔市長〕 児童虐待を発見した場合の通告は、県の設置する児童相談所や市が24時間体制で受け付けており、本市の相談件数は、昨年度は88件、今年度は116件である。通告を受けた場合は、迅速に目視による安否確認をしている。

この4年間の自己評価を

田中 耕太郎 議員（いぶき21）



〈問〉「歴史まちづくり」から「秋田犬の里」まで4年間の自己評価を。

〔市長〕 関係性人口・交流人口の拡大を政策の根幹に、歴史的風致維持向上計画の認定を受け、まちづくりを私ごととして捉えていただくことに大きく寄与。秋田犬を基軸とした観光振興の取り組みにより国内外に本市の情報を発信。函館・角館との連携による「3D観光」の推進。広域観光ルートの確立と交流人口の拡大に向けた取り組み。さらに、観光交流施設「秋田犬の里」及び大館駅周辺整備に取り組んだことは大きな成果である。

少子高齢化社会への認識は

〈問〉 既に始まっている大館版シンドルーム（同時進行）。少子化、活力減、そして人口減の対策は。
〔市長〕 喫緊の課題と認識しているが、過大に悲観することは負のスパイラル。安定した雇用と新しい人の流れを創出することで若者の定着を図り、子育てを支援することが最も即効性の高い少子化対策である。

〈問〉 コンパクトシティ化に真剣に取り組むべき。
〔市長〕 地域住民の連携によって地域力を高め、市民・事業者・行政の協力により各地域の特性を生かしコンパクトシティ・プラス・ネットワークの考え方に基づくまちづくりを進めたい。

働き方改革の中での教員待遇

〈問〉 市が目指す全国一の教育レベルを支える教員の待遇改善は。

〔教育長〕 国がなすべき制度的・本質的問題が改善されないままです。市町村教育委員会が抜本的改善を図ることは困難である。未来大館市民を育成する大館の教育にとって受け入れがたい過重な勤務実態であるが、それがストレスにならないよう、やりがいにつながるような教育環境の形成に努めたい。

〈問〉 市が目指す教育の産業化とは。

〔教育長〕 外部からの刺激や評価を受け、教育といえどもブランド力をもって地域経済の活性化に貢献するのは当然の役割と考える。

一般質問の全文は、6月下旬に、市のホームページへ掲載する会議録でご覧いただけます。

一般質問

議会改革協議会の経緯と結果について

議会改革協議会は、議会の活性化を進め、また、議会に課せられたさまざまな課題について協議するため、平成19年12月に発足しました。

これまで、政務活動費の使途改正、一般質問や総括質疑での一問一答方式の導入、平成27年4月には、議会及び議員の活動原則等を明確にすることを目的とした「大館市議会基本条例」を制定・施行し、条例に規定した議会報告会や議員研修を開催するなど議会活動の充実を図ってまいりました。

また、平成25年4月から協議を続けてきました議員定数については、さまざまな観点から議論を交わし、平成28年6月定例会において、次期改選期から定数を「28人」から「26人」とする条例改正を議員協議で提出・可決されるなど、一つ一つ着実に議会改革を進めてまいりました。

後期議会改革協議会では、議会活動に関する情報を積極的に発信し、市民と議員が活発な意見交換を行う

場として①「議会報告会のさらなる充実」と、今後、新庁舎となって議会システムや議場の設備が変わることを見据え②「タブレット端末の導入」、③「議員の表決状況の公表」について、引き続き協議していく必要があるとの意見で一致しました。

次期議会改革協議会には、前述の3つの協議事項を継続協議として申し送るほか、さらなる議会の活性化に結びつく協議事項を設定し、鋭意協議してまいります。

協議会（後期）の開催状況

（第1回）	平成29年6月22日
（第2回）	平成29年7月12日
（第3回）	平成29年8月29日
（第4回）	平成29年10月27日
（第5回）	平成29年12月27日
（第6回）	平成30年2月8日
（第7回）	平成30年4月27日
（第8回）	平成30年5月21日
（第9回）	平成30年6月5日
（第10回）	平成30年6月21日
（第11回）	平成30年8月28日
（第12回）	平成30年10月1日
（第13回）	平成31年2月26日

常任委員会の審査から

大館市議会には4つの常任委員会があり、それぞれが所管する議案等の審査に当たっております。
ここでは、3月定例会の審査の概要をお知らせいたします。

総務財政常任委員会

大館市観光交流施設

秋田犬の里について

大館市本庁舎建設工事の 請負契約の締結について

大館市本庁舎建設工事について入札を行った結果、建築工事・電気設備工事・機械設備工事の落札者が決定した。地方自治法などの規定により、一定の金額以上の契約締結のためには、議会の議決を必要とすることから委員会に付託されたもの。

契約金額は、建築工事25億4,826万円、電気設備工事5億2,920万円、機械設備工事5億6,700万円となり、議会の議決により、大館市本庁舎建設工事が始まり、平成32年の完成が予定されている。

その他の報告

○大館市観光交流施設

秋田犬の里について



現地調査の様子（秋田犬の里）

平成31年4月に完成式を行い、4月17日から5月6日までをプレオープン、5月8日にグランドオープンする。グランドオープンにあわせ、国立科学博物館に常設展示してハチ公の剥製を借り受け、特別展示する。

厚生常任委員会

子ども・子育て

支援事業計画について

問 市内の子育て世代のお母さんたちの多くの署名により、子供の遊び場の設置を求める陳情が提出されたが、市長はどのように考えているのか。

答 次年度に第2期子ども・子育て支援事業計画を策定する。約2,000世帯に対してニーズ調査を行い、計画に反映させる。また、その中で子育て世代に行政がきちんとコミュニケーションをとっていく姿勢を見える化して取り組んでいきたい。

扇田病院の 今後のあり方について

問 扇田病院は築35年が経過し、老朽化してきている。市は2つの自治体病院を抱えており財政負担が大きいと思うが、地域住民にとって扇田病院の役割は大きい。今後のあり方をどのように考えているのか。

答 総合病院は二次医療、扇田病院は一次医療を地域と密着して取り組んでいくという方向性である。今後は、継続可能な病院にしていくため、市・病院が連携して取り組んでいきたい。

大館市手話言語の普及及び 障害者のコミュニケーション 手段の利用の促進に関する 条例案について

障害のある人もない人も、互いの人格を尊重し、支え合う地域社会を実現することを目的として、本条例を制定しようとするもの。

手話言語の普及や障害者のコミュニケーション手段の利用を促進するため、市の責務や役割、学校における理解の促進、公の施設等における啓発、情報の発信等を規定したものとなっている。

教育産業常任委員会

森林経営管理事業

○森林環境贈与税の活用

平成31年4月の森林経営管理法の施行により、新たな森林管理システム（森林経営管理制度）が始まることになった。

この制度は、私有の人工林で手入れがされていない、いわゆる放棄森林等を市の管理として集積し、意欲と能力のある林業経営者に一括して管理委託をしようとするものである。採算ベースにのらない森林は、森林環境譲与税を財源に、市が直轄して管理していく。

対象となる森林は、私有林の人工林で地域森林計画内の「適切に管理されていない森林」。本市においては、このような森林が1万2,000ヘクタール余り存在するが、今後、集積区域の選定、区域内森林所有者の探索、不明境界の確定、所有者の意向調査等を順次行い、林業の成長産業化や森林資源の適正

な管理を図っていくこととしている。

○大館工業団地拡張事業に伴う市道つけかえについて

二井田地区において拡張事業が進む大館工業団地について、既存団地と拡張地との一体的な利活用を図るため、市道のつけかえ工事が実施される。市道のつけかえに伴い、水道管や水路等の移設・設置が必要となるため総事業費は7億7,000万円余りとなるが、雇用促進や経済効果への即効性が期待できる。



現地調査の様子（大館工業団地）

建設水道常任委員会

平成30年度

除雪状況について

除雪の出動状況について

2月28日現在の累計降雪量は33.1センチメートルと、大雪となった昨シーズンより少ないものの、27年、28年の同期を上回っている。降雪量の増加や、降雨、気温上昇による圧雪の緩みによる交通障害の発生などに伴い、除雪出動回数も増加しており、除雪委託業者の7割以上が出動した回数は3地域合わせて9回と、昨シーズンを上回っているほか、米代川の南側で降雪が多く、比内地域での出動が半数を占めている。

道路の穴の補修については、週一回の全域パトロールを実施しており、来年度以降は交通量の多い箇所のパトロールをふやす予定である。また、市民の方からの情報で確認し、補修を行っている。

御成町南地区

土地区画整理事業について

について

○市道中道3丁目2号線の共用開始について

年度内に工事完成検査を行い、4月上旬から暫定供用を開始する予定である。歩道に関しては、隣接地の土地利用が決まり次第、整備を行う予定である。



現地調査の様子（御成町）

私もひとこと

第36回

井本沙織さん（有浦）



『親子の心地良い暮らしとは？』

大館市に引っ越して来てすぐ、娘が生後半年の時にもっと赤ちゃんについて学びたいと思い、出身地である熊本発祥のおんぶ紐『おんぶもっこ（gran mocco）』を広めるアンバサダーになりました。このおんぶ紐は、高い位置で密着したおんぶと抱っこができ、親子にとって非常に心地良く、愛情が伝わり絆が深まる素晴らしいコミュニケーションツールです！。そして、嬉しいことにおんぶもっこをきっかけに大館市を中心に多くのママたちと出逢うことに繋がりました。

子どもたちの幸せには、ママたちの幸せが必要不可欠と考えてママたち

ち（自分を含む）向けに色々な方々にご協力をお願いして、様々なイベントを企画・運営をするようになりました。

今年1月に、共に活動してきた信

頼するママたちと『親子の心地良い暮らし研究所』を立ち上げました。

この研究所では、親子の日々の暮らしについて『正しい・間違っている』

『善・悪』だけの判断だけではなく、『それって身体にとって、心にとつ

て本当に心地良いかな？気持ちいいかな？』という本来人間が持っている

感覚的な判断も大事にしながら自分やパートナー、子どもとしっかり

向き合うヒントを自分で見つけられるようなイベントを開催中です。ど

うしても情報が多すぎる現代の生活、情報に振り回されたり、便利さを求め

すぎていたり、頭だけで考えてしまいう子育てのことを『心地良い・気

持ちいい』をベースに色々選択して、行動していけたらもっとシンプルに

考えられて、親子での暮らしが更に楽しくなるはずという想いからです。

これが私の子育て・自分育てに必要なものだと感じているので、共感し

海外17カ国渡航。アジア・アフリカで活動後、マザー・テレサの『（世界平和の為に）家に帰り、家族を愛しなさい』の言葉に心打たれ、日本で家族を大切に過ごしたいと思い、実践中。

共に学び、分かち合う仲間がいたら幸せだなと思い立ち上げました。ありがたいことに、既に多くのママたちがイベントに参加してくださっています。

大館市では子どもと歩いているとすぐに声をかけてもらい、小学生から高校生の男子まで元気に嬉しくなる挨拶をしてくれます。恵まれた自然に楽しいお祭り。素晴らしい出逢いも多く、親切にしてくださる方々のお陰で親族は遠い九州にいますが寂しくなく過ごせています。大館市に來られて本当に良かったです。大館市に子どもが増え、より未来が明るい市になるためにも更なる「子育て環境の向上」について市民の意識が高まり、議会でもますます活発に意見交換されるようになればと願っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

「私もひとこと」のコーナーでは、みなさんからの「なまの声」を募集しています。

議会事務局までご連絡ください。

市議会を傍聴してみませんか

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。

傍聴されるかたは、市役所東側（裁判所側）3階の議場入口で受付簿に住所・氏名等をご記入のうえ、係員の指示に従って議場へお入りください。

なお、団体での傍聴をご希望の場合は、傍聴席の数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。

☎ 43-7108（直通）

編集後記

議会報委員会の委員として、メンバーともども毎回、表紙から最終ページの文章構成や文字・配色にと工夫してきましたがいかがでしたでしょうか。また「私もひとこと」では多くの方々に御協力をいただき、まことにありがとうございました。

この132号が配布されるころには議員の改選も決まり、次回からは新メンバーでの発行となりますのでどうぞ御期待ください。

これが私どもの任期では最終号となります。至らぬ点多々あったかと思いますが、これまでありがとうございました。



（佐藤 眞平 記）